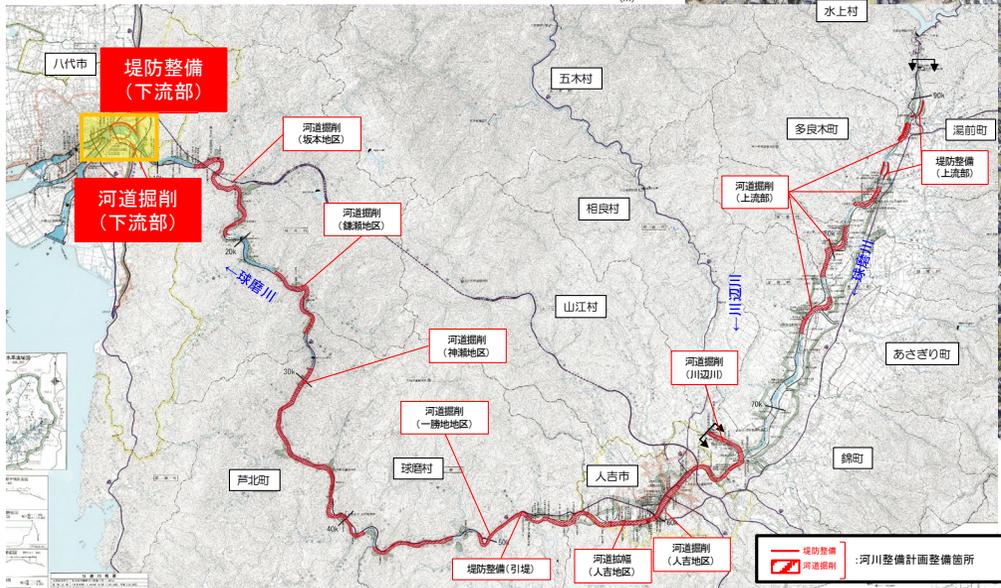
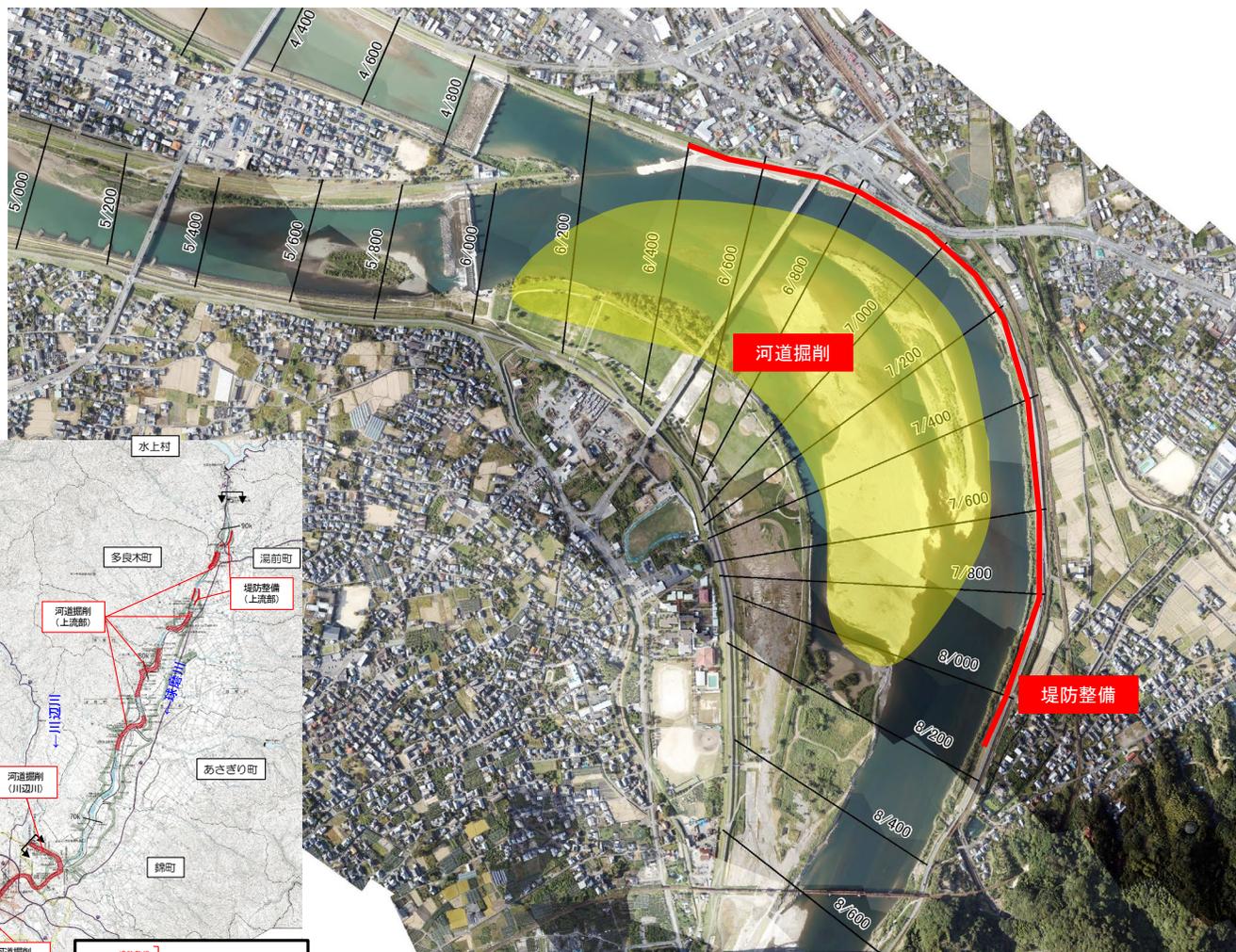
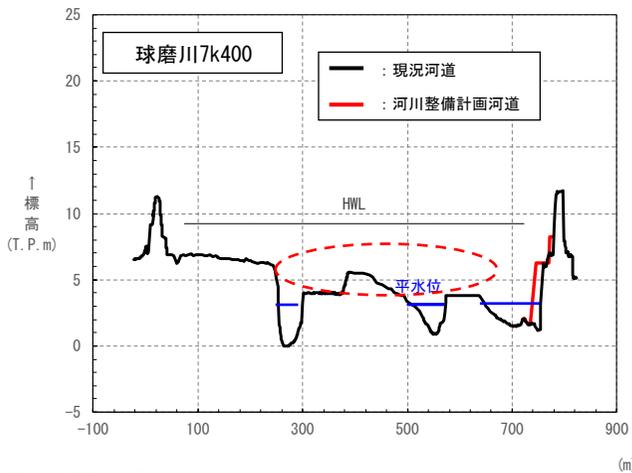


- 萩原地区付近において、約15万m³を計画の掘削量として、瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境等に配慮した上で掘削を実施する。
- また、右岸の堤防断面が不足している箇所について、堤防補強を実施する。

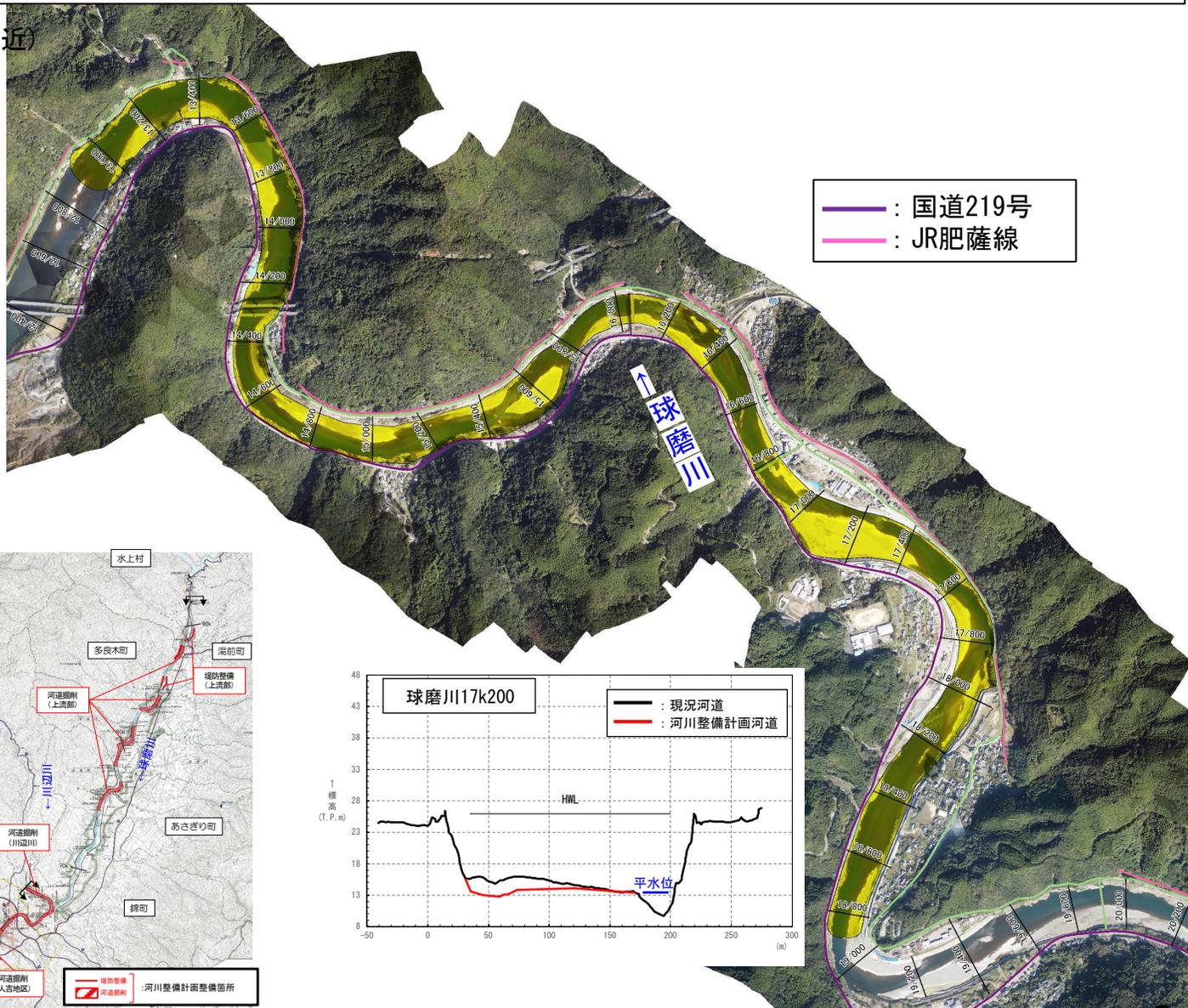
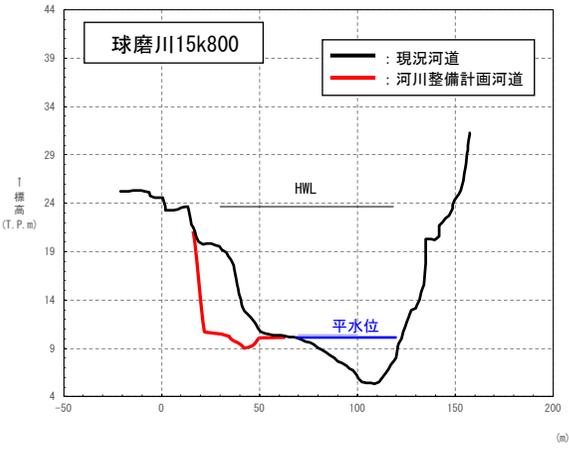
八代市萩原地区付近 (6k200~8k400付近)



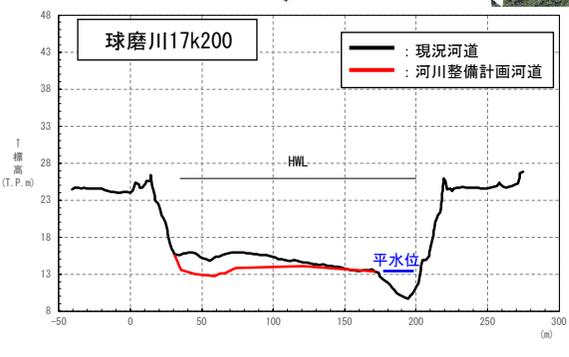
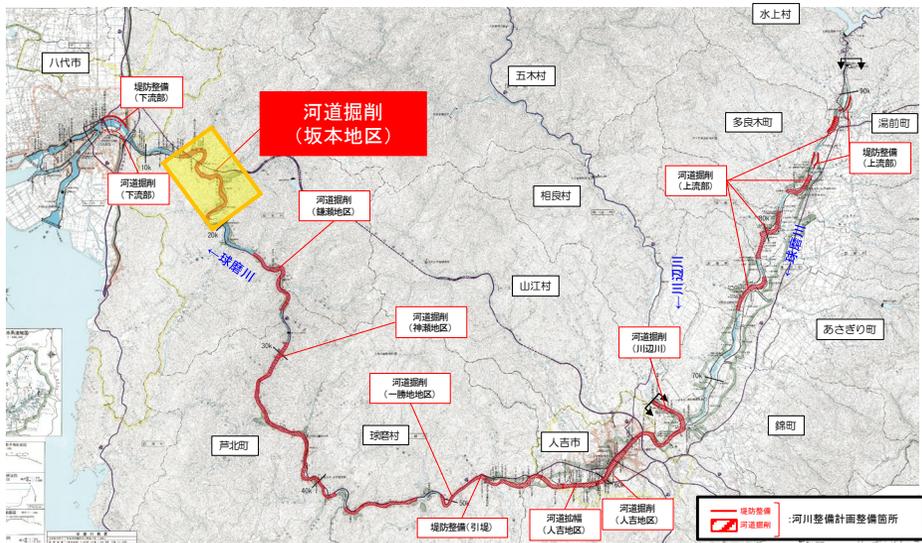
流下能力を向上させる対策(河道掘削、河道拡幅、引堤及び堤防整備)

○坂本地区付近において、約17万m³を計画の掘削量として、瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境等に配慮した上で最大限の掘削を実施する。

八代市坂本町坂本地区付近(13k000~18k800付近)



— : 国道219号
 — : JR肥薩線

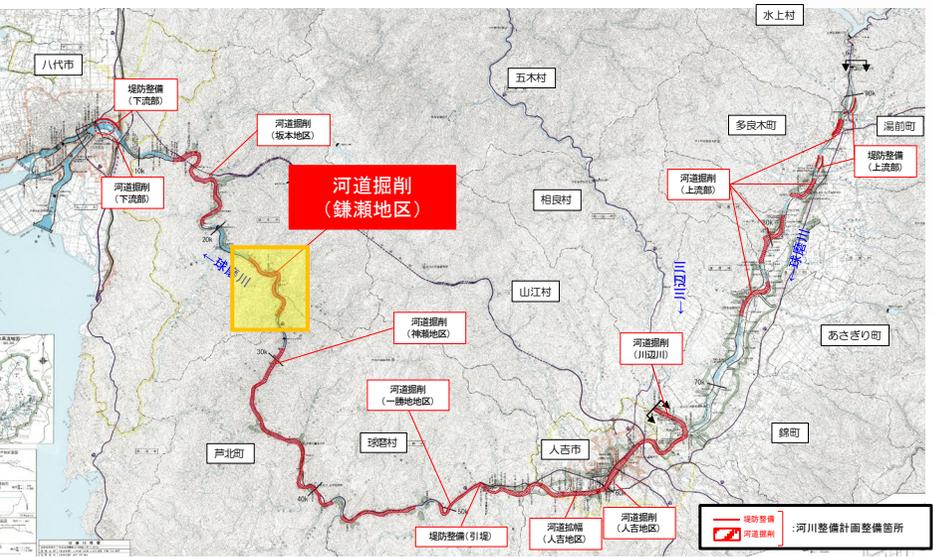
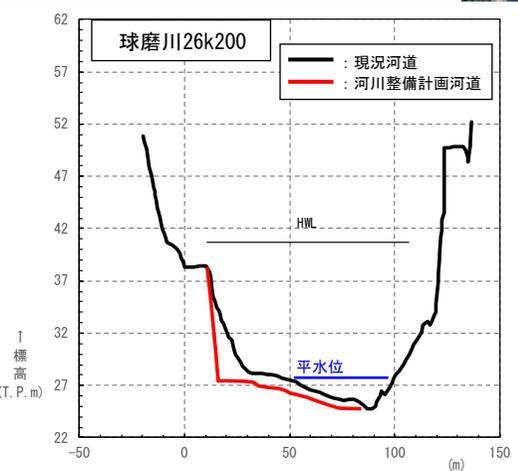
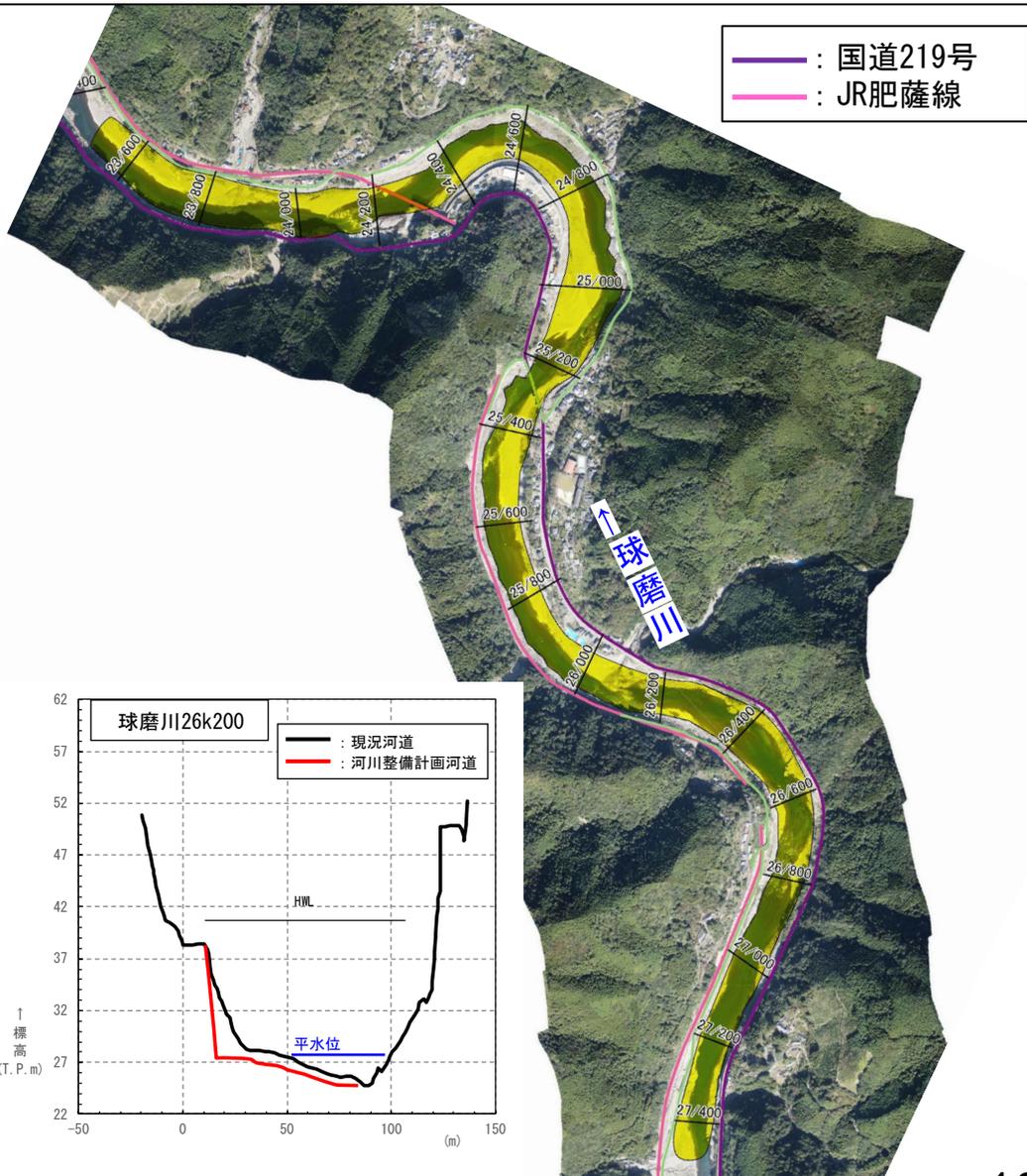
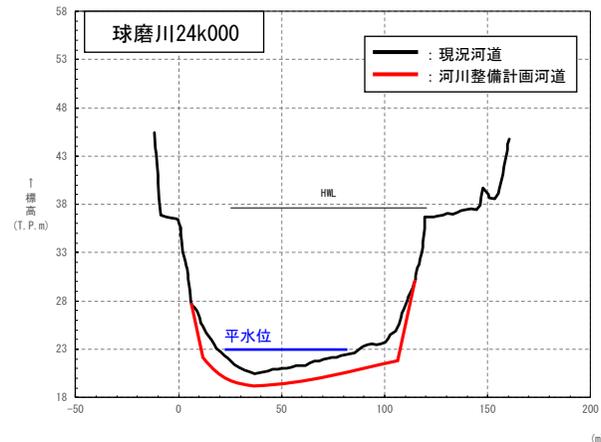


※現時点での予定箇所であり、変更の可能性があります。

流下能力を向上させる対策(河道掘削、河道拡幅、引堤及び堤防整備)

○鎌瀬地区付近において、約31万m³を計画の掘削量として、瀬・淵の再生、保全、動植物の生息・生育環境等に配慮した上で最大限の掘削を実施する。

八代市坂本町鎌瀬地区付近 (23k600~27k200付近)

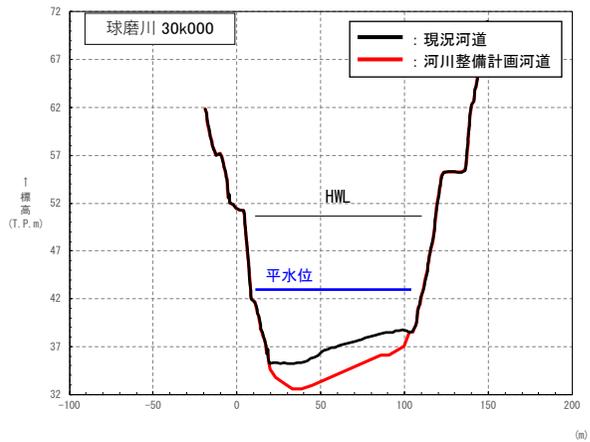


※現時点での予定箇所であり、変更の可能性があります。10

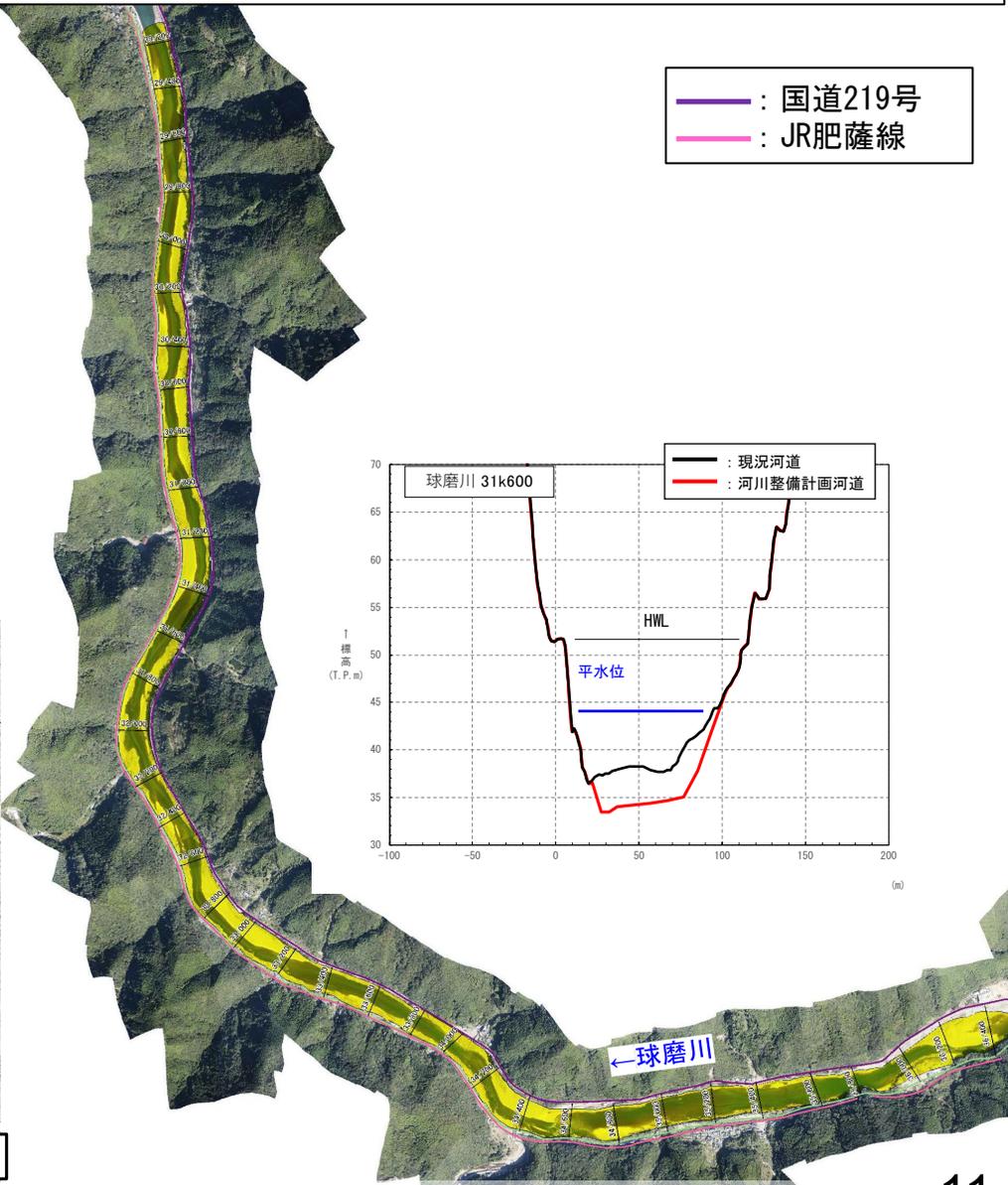
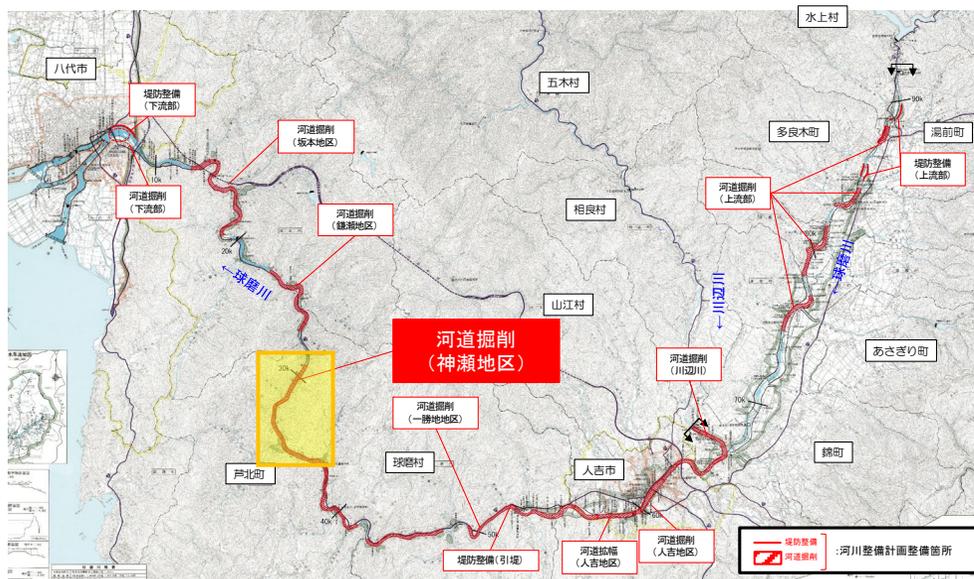
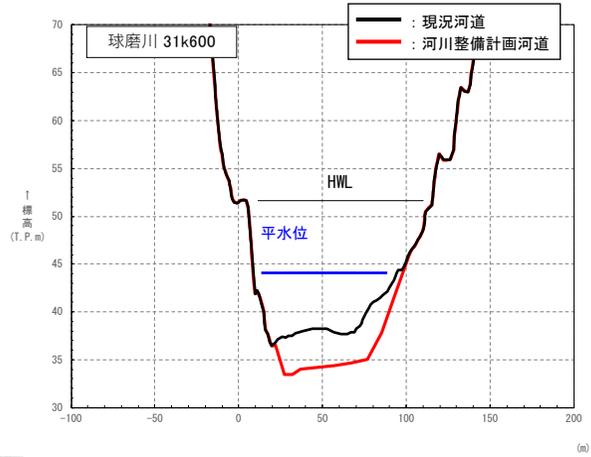
流下能力を向上させる対策(河道掘削、河道拡幅、引堤及び堤防整備)

○芦北町・球磨村神瀬地区付近において、約170万m³を計画の掘削量として、瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境等に配慮した上で最大限の掘削を実施する。

芦北町・球磨村神瀬地区付近(29k200~36k400付近)



— : 国道219号
 — : JR肥薩線

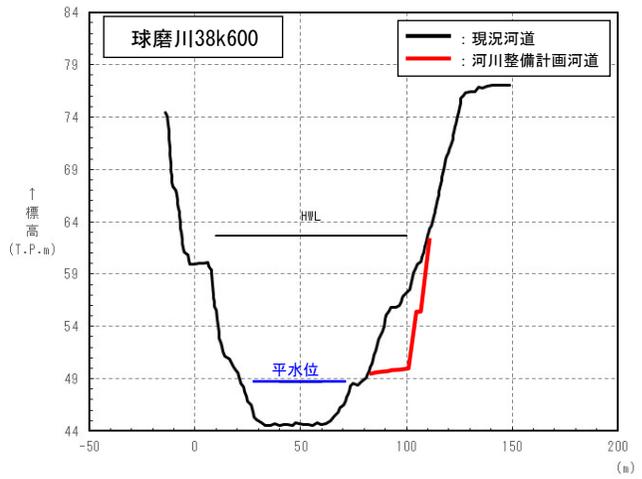


※現時点での予定箇所であり、変更の可能性があります。11

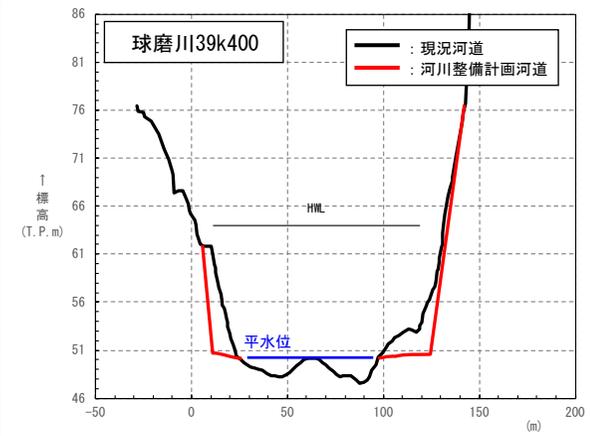
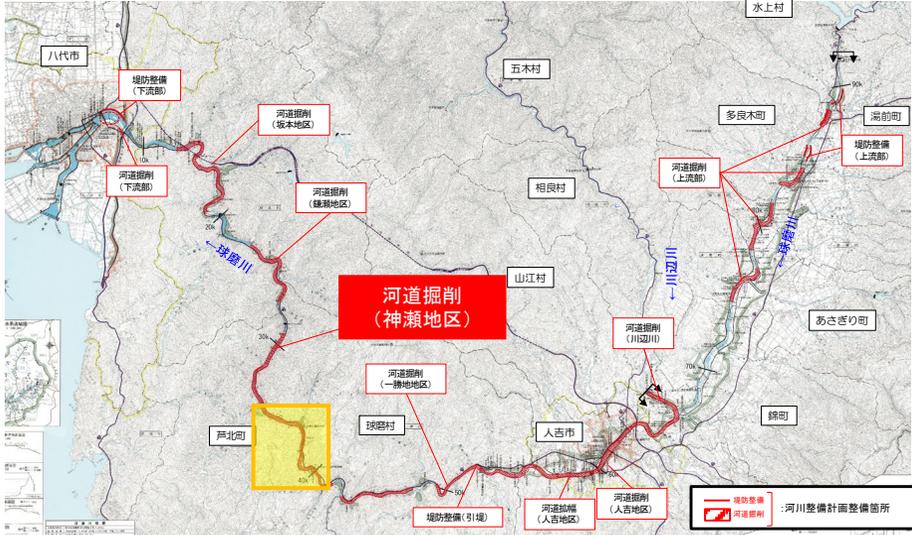
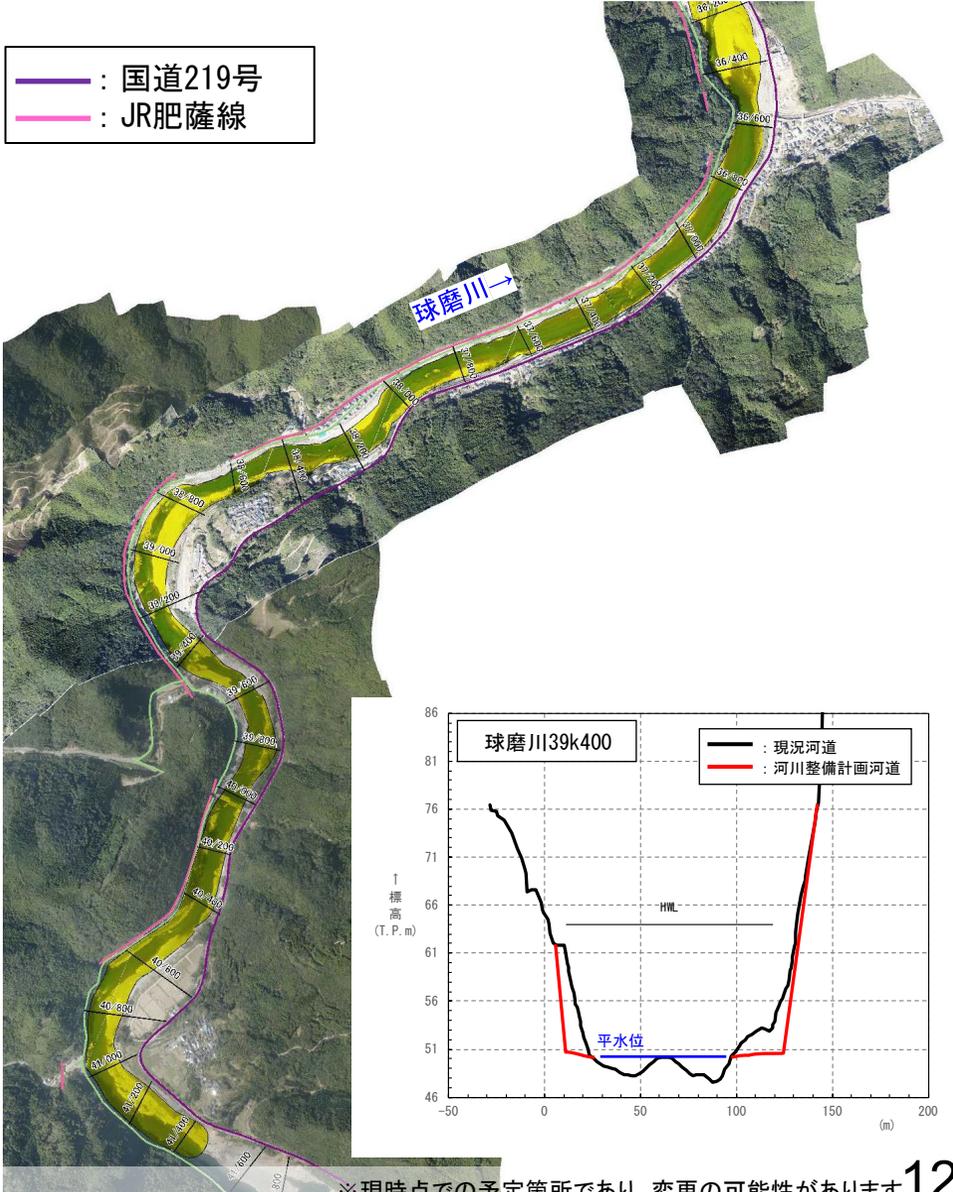
流下能力を向上させる対策(河道掘削、河道拡幅、引堤及び堤防整備)

○芦北町・球磨村神瀬地区付近において、約170万m³を計画の掘削量として、瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境等に配慮した上で最大限の掘削を実施する。

芦北町・球磨村神瀬地区付近(36k200~41k400付近)



— : 国道219号
 — : JR肥薩線



※現時点での予定箇所であり、変更の可能性があります。12

流下能力を向上させる対策(河道掘削、河道拡幅、引堤及び堤防整備)

○ 一勝地地区付近において、約12万m³を計画の掘削量として、瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境等に配慮した上で最大限の掘削を実施する。また、渡地区付近において、上下流バランスに配慮の上、引堤を実施する。

球磨村一勝地地区付近 (48k800~52k800付近)

